

滋賀県議会議員 九里学レポート 平成29年度滋賀県当初予算

平成29年度当初予算編成の特徴 ～琵琶湖新時代に向けて～

平成29年度は、「基本構想」と「行政経営方針」の計画期間の後半となる3年目を迎え、成果が求められる重要な年度として、「夢や希望に満ちた豊かさ実感・滋賀」の実現に向けて、多様な主体との協働のもと、「新しい豊かさ」を具現化すべく、取組みを進めること、また、安定的で持続可能な財政基盤の確立に向けて、引き続き歳入・歳出両面から財政健全化の取組みを進めることを基本方針としています。

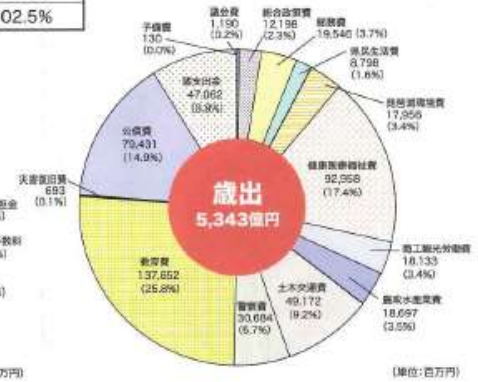
平成29年度当初予算は、予算規模としては5,343億円、前年度と比べると約103億円、1.9%の減、5年ぶりの減額予算となりました。

編成方針としては、①若者の希望の創造②国内外から人やもの呼び込む新たな価値の創造・発信③だれもが健康で、活躍する社会づくり④琵琶湖や山と人々の暮らしのつながりの再生という4つの「挑戦」を掲げ、各種施策を展開し、取組むこととなりました。

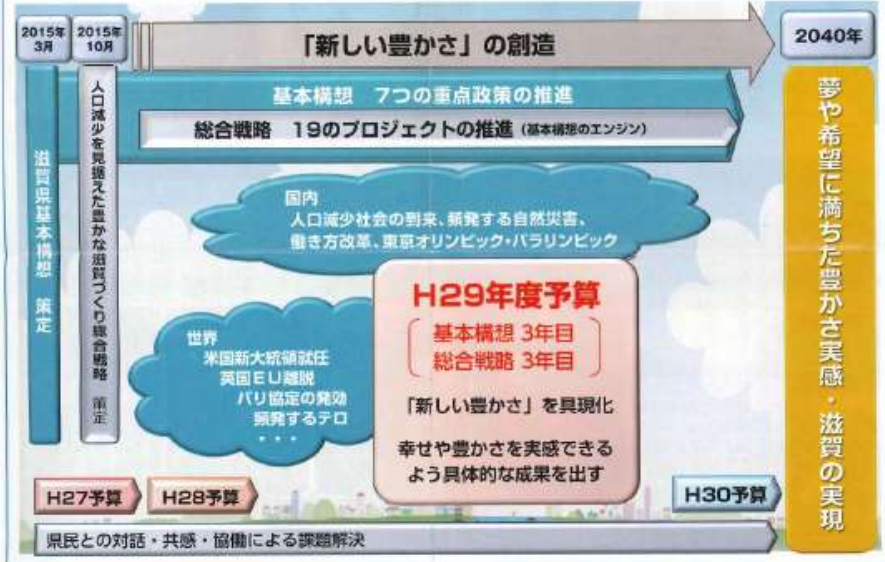
■当初予算案の規模

	予算額	対前年度当初予算比	
		金額	比率
一般会計	5,343億円	▲103億円	▲1.9%
特別会計	1,666億円	▲595億円	▲26.3%
企業会計	756億円	+383億円	+102.5%

※1.企業会計は、経費的支出および資本的支出の合計を示しています。
※2.公立施設等事務費決算計を除外し、平成29年度からスタートする特定事業会計(企業会計)を新設しています。



夢や希望に満ちた豊かさ実感・滋賀の実現に向けて



増え続ける「子どもの貧困」と「空き家」への対策について 県の姿勢を問い答弁ください!!

九里学 2月県議会一般質問 2/23

子どもの貧困について

- (く)り学質疑・質問に対する以下、知事・健康医療福祉部長・教育長・県警本部長の答弁から【抜粋】
- ・国連が定める持続可能な社会の実現のため、子どもの貧困対策は率先して取り組む課題、子どもの笑顔がふられる滋賀をつくりたい。
 - ・社会全体で子どもを育てる基本理念のもと、「子どもの貧困対策を推進する条例」の必要性を考える。
 - ・子ども食堂の円滑な支援や質的向上のため県として支援する。
 - ・一人親家庭への就労支援、学習支援の窓口設置や福祉推進員の配置により母子・父子家庭の支援に向け具体的に制度設計を充実していく。
 - ・一人親家庭の保育料の減額、無償化や自立支援員の充実をする。
 - ・子どもの貧困家庭への教育扶助、就学援助を県として支援していく。
 - ・子育て家庭負担軽減のため、医療・衛生面からの支援に努める。
 - ・スクールソーシャルワーカーの滋賀県下学校への配置充実に県教委として更に努める。
 - ・児童虐待事案は昨年滋賀県下767件と過去最高。貧困が絡む犯罪を防ぐため、非行防止対策や児童虐待防止対策を強化する。
 - ・全国初の子どもを虐待から守る「次世代育成プロジェクト」事業を平成29年度より始める。

九里学 予算特別委員会質疑 3/3

空き家流通促進モデル事業について

- (く)り学質疑に対する以下、知事・土木交通部長の答弁から【抜粋】
- ・空き家の発生抑制と活用、地域コミュニティの活性化を目的に、県下19市町で空き家バンクの設置を行う。
 - ・空き家情報を広く県民にお知らせし、県外からの移住支援策として首都圏(東京)に移住相談窓口を設置し対応していく。
 - ・県下19市町に空き家に関する相談窓口が設置されるようとりくむ。
 - ・県下で増えている空き家について、県庁内で横断的に連携を取りながら県下19市町で空き家の流通・活用が図られるよう、県として指導的な役割を新年度果たしていく。



当初予算案の特徴～4つの挑戦～

人口減少時代に対する挑戦や琵琶湖新時代に向けての取組みを着実に推進するための予算案

若者

- 若者の希望の創造【72事業 110億円】
- 若者の出会いの場づくりを応援するネットワークづくり(1,000万円)
 - 乳幼児福祉医療費助成事業費補助金(1億2,100万円)
 - 子ども家庭相談センター一時保護所増設事業(300万円)
 - 子どもの「学び力」の向上(1,000万円)
 - 発達障害のある子どもへの支援強化事業(1,400万円)

新たな価値

- 国内外から人やもの呼び込む新たな価値の創造・発信【92事業 23億円】
- 「ピフイチ」の推進(1億5,400万円)
 - 滋賀の魅力を活かした公共交通利用促進事業(1,700万円)
 - 新生美術館整備事業(6億9,000万円)
 - 滋賀・びわ湖ブランド推進事業(3億2,400万円)
 - IoTによるイノベーションの推進(3,900万円)
 - 滋賀マザーズジョブステーション事業など(5,200万円)
 - 滋賀ウォーターパルサー・水環境ビジネス推進事業(4,600万円)
 - しがの林業・木材産業強化対策事業(2,100万円)
 - エネルギー社会トップモデル形成推進事業(2,500万円)

健康・活躍

- だれもが健康で、活躍する社会づくり【159事業 496億円】
- 健康寿命延伸事業(300万円)
 - 障害者差別解消推進事業(400万円)
 - 女性の力を活かしたアグリビジネス創出事業(600万円)
 - 環境こだわり農業の深化プロジェクト事業(300万円)
 - 環境こだわり農業支援事業(7億2,000万円)
 - 新規立地育産整備事業(4,900万円)
 - 東京オリバラススポーツ交流創出事業(1,700万円)
 - 大津湖南エリア地域交通活性化促進事業(1,800万円)
 - 歩道・自転車歩行者道の整備(1億6,400万円)
 - 犯罪被害者支援事業(1,500万円)
 - (仮称)滋賀県地震防災プランの策定・推進(100万円)

つながりの再生

- 琵琶湖や山と人々の暮らしのつながりの再生【60事業 26億円】
- 琵琶湖の水質等のクリーンアップ(6億9,900万円)
 - 琵琶湖活用推進事業(300万円)
 - 世界農業遺産プロジェクト推進事業(1,300万円)
 - 「豊かな生きものを育む水田」普及促進事業(200万円)
 - みんなで淡湖水子ども食堂を作る!応援事業(1,500万円)